

論説・トンネルで想定すべき作用とは	砂金 伸治	3
時評・北海道の高速道路における舗装工事の難しさ	中村 博康	7
随想・インフラストラクチャーから表現の源へ	井田 宗秀	8
講演・新しい高規格道路ネットワークのあり方	朝倉 康夫	10
グリーンムーブメント		
・道路とネイチャーポジティブ 緑化植物の観点から(2)	内田 泰三	12
研究・「川口ハイウェイオアシス」および隣接する都市公園における休日の利用実態に関する基礎的研究	西山 孝樹 榊原 貫太 天野 光一	13
技術レポート		
・床版上面増厚用低弾性 SFRC (LSF) 舗装の開発	須田 郁慧 蒲 和也 青木 聡 宮口 克一 吉田 雅義	21
・片側2車線の高速道路における付加追越車線方式運用の効果検証 ——中央道 多治見地区——	川島 陽子 早河 辰郎 近田 博之	25
紹介・高速道路の難工事		
I 東日本高速道路(株)		29
II 首都高速道路(株)		32
III 中日本高速道路(株)		36
IV 西日本高速道路(株)		39
V 阪神高速道路(株)		42
VI 本州四国連絡高速道路(株)		46
・わが国の道路メンテナンスの現状 ——道路メンテナンス年報(2巡目)の公開——	国土交通省道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室	49
・第30回 ITS 世界会議 2024 ドバイの概要	世木 隆明	53
・第70回土木計画学研究発表会・秋大会 (企画提案型) の開催	和田健太郎 日比野直彦 橋本 成仁	57
報告・凍結防止剤による腐食劣化が進行した PC 箱桁橋の安全性評価に関する研究	田中 泰司 寺尾 静夏	61
・観測データを導入した交通シミュレーションによる積雪時の交通挙動把握に関する研究報告	國重 啓 佐々木邦明	65
・海外留学報告 ——米国 Hult International Business School——	岡本 学	69
・「高速道路での居眠り運転防止対策の効果に関する調査研究委員会」の最終報告	(公財)高速道路調査会 研究第二部	73
バイパス		
・旅行インフラの進化		77
高速道路統計月報(令和6年11月分)		78
海外ニュース<スペイン政府、高速道路 AP-66 の重車両通行料金引き下げ率を60%以上にするための資金調達案を了承>他		90
国内ニュース<年末年始期間における高速道路の交通状況(速報)【全国版】>他		94
調査会だより<令和6年度 講習会開催予定一覧>		98

令和7年2月1日発行

発行所 公益財団法人高速道路調査会
〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-3-17
虎ノ門2丁目タワー10階
電話 03(6550)9113(編集課)
<https://www.express-highway.or.jp/>

定価 1,210円(本体1,100円)
印刷所 株式会社 DI Palette

EHRF 公益財団法人 高速道路調査会
EXPRESS HIGHWAY RESEARCH FOUNDATION OF JAPAN

※ 無断複製・転載を禁ず

表紙写真：E19 中央自動車道 多治見 IC～小牧東 IC 間
表紙写真提供：中日本高速道路(株)

論 説・東京工科大学 未来モビリティ研究センター長/
教授 関根謙一郎

時 評・岐阜大学工学部准教授 中村 俊之

随 想・アウトドアナビゲーター/温泉ソムリエ
渡部 郁子

グリーンムーブメント

・九州産業大学建築都市工学部教授

内田 泰三

講 演・インフロニア・ホールディングス(株)取締役
代表執行役社長 兼 CEO 岐部 一誠

研 究・因果効果の異質性を考慮した高速道路イン
ターチェンジの整備効果の推定

技術レポート

・透光板材料の促進耐候性試験結果報告

紹 介・自動物流道路のあり方中間とりまとめの概要

・令和6年8月台風10号に伴うE10東九州自
動車道 臼杵IC～津久見ICの被災概要

・令和7年度道路関係予算案の概要

・第38回応用地域学会研究発表会の概要

・第39回日本観光研究学会全国大会の概要

報 告・留学報告記——イギリス リーズ大学交通研
究所修士課程(MSc)——

・第67回海外道路調査団(アメリカITS技術、
維持管理、走行中給電他調査団)の実施概要

・高速道路における交通ビッグデータの活用に関
する調査研究委員会